

様式第五（第六条関係）

公共下水道使用開始届

年 月 日

（宛先）富山市上下水道事業管理者

申請者

住所

氏名又は名称及び
法人にあっては
その代表者の氏名

電話番号 ()

次のとおり公共下水道の使用を開始するので、届け出ます。

排除場所	〒	排水口数	公共ます	か所
	富山市		その他	か所
	TEL			
開始年月日	年 月 日	特定施設の 種 類		

備考 「特定施設の種類」の欄は、水質汚濁防止法施行令（昭和46年政令第188号）別表第一及びダイオキシン類対策特別措置法施行令（平成11年政令第433号）別表第二に掲げる号番号及び名称を記載すること。

様式第六（第七）（第八条（第九条）関係）

特定施設設置（使用）届出書

年 月 日

（宛先）富山市上下水道事業管理者

申請者

住所

氏名又は名称及び
法人にあっては
その代表者の氏名

電話番号 ()

{	下水道法第12条の3第1項	}	の規定により、特定施設について、次のとおり
	下水道法第12条の3第2項		
	下水道法第12条の3第3項		

届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地	〒 富山市 TEL	※受理 年月日	年 月 日
特定施設の種類		※施設番号	
△特定施設の構造	別紙1のとおり。	※確認番号	
△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。	※お客さま番号	
△汚水の処理の方法	別紙3－1・2のとおり。	※審査結果	
△下水の量及び水質	別紙4のとおり。	※備 考	
△用水及び排水の系統	別紙5のとおり。		

備考

- 1 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 2 ※印の欄には、記載しないこと。
- 3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定施設の構造

施 設 名 (特定施設番号)		()	()
型 式			
構 造	材質		
	形状	別図 () のとおり。	別図 () のとおり。
	主要寸法	別図 () のとおり。	別図 () のとおり。
能 力			
設 置 数		基	基
主要機械又は 主要装置の配置		別図 () のとおり。	別図 () のとおり。
新設・変更 の着手予定		年 月 日	年 月 日
完成予定		年 月 日	年 月 日
使用開始予定		年 月 日	年 月 日
その他参考事項			

備考

構造、主要寸法及び能力の欄の記載については、詳細な図面を利用して、その概要を明記すること。

特定施設の使用の方法

施 設 名 (特定施設番号)	()				()						
設置場所	別図 () のとおり。				別図 () のとおり。						
特定施設を含む 操業の系統	別図 () のとおり。				別図 () のとおり。						
1日の使用時間	時 () ～ () 時間				時 () ～ () 時間						
使用の季節的 変動の概要											
使用原料又は 薬品の種類と 1日あたりの 量 (kg)											
当該特定施設 から排水され る汚水の量 及び水質		水 量	水 質				水量	水 質			
	最大	m ³ /日					m ³ /日				
	平均	m ³ /日					m ³ /日				
その他特定施設の使用の方法について参考となる事項											

汚水の処理の方法

処理方法	
設置場所	別図（ ）のとおり。
着手予定	年 月 日
完成予定	年 月 日
使用開始予定	年 月 日
※処理施設の概要 (図面等添付のこと)	別図（ ）のとおり。
※汚水の処理の系統 (フローシート)	別図（ ）のとおり。
汚水の導水経路	別図（ ）のとおり。
処理施設の使用時間 並びに季節的変動の概要	時 ～ 時 () 時間
処理に要する薬品の 種類別一日あたりの 使用量 (kg)	
処理前後の水質及び水量	別紙 3 - 2 のとおり。
処理により生じる残渣の量 及び処理方法	別紙 3 - 2 のとおり。
その他参考事項	処理施設の建設費等について別紙 3 - 2 のとおり。

備考

※印については、材質、主要寸法、容量、滞留時間など、詳細な図面を利用して、その概要を明記し、仕様書も添付のこと。

処理前後の水質及び水量

水質項目 水量									
処理前	最大	m ³ /日							
	平均	m ³ /日							
処理後	最大	m ³ /日							
	平均	m ³ /日							

処理により生じる残渣の量及び処理方法

残渣等の種類		生成量及び含水率	
保管方法			
処理処分の方法		最終処分先及び処分量	

処理施設の建設費等

建設費	維持管理費
建設資金計画	施工業者

下水の量及び水量

排水口名						
排水の種類						
水 量		最大 m³/日	平均 m³/日	最大 m³/日	平均 m³/日	
水	温度 (°C)					
	水素イオン濃度					
	生物化学的酸素要求量 (mg/ℓ)					
	浮遊物質質量 (mg/ℓ)					
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	鉱油類 (mg/ℓ)				
		動植物油脂類 (mg/ℓ)				
	窒素含有量 (mg/ℓ)					
	りん含有量 (mg/ℓ)					
	よう素消費量 (mg/ℓ)					
	カドミウム及びその化合物 (mg/ℓ)					
	シアン化合物 (mg/ℓ)					
	有機りん化合物 (mg/ℓ)					
	鉛及びその化合物 (mg/ℓ)					
	六価クロム化合物 (mg/ℓ)					
	ひ素及びその化合物 (mg/ℓ)					
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物 (mg/ℓ)					
	アルキル水銀化合物 (mg/ℓ)					
	ポリ塩化ビフェニル (mg/ℓ)					
	トリクロロエチレン (mg/ℓ)					
	テトラクロロエチレン (mg/ℓ)					
	ジクロロメタン (mg/ℓ)					
	四塩化炭素 (mg/ℓ)					
	質	1 , 2 - ジクロロエタン (mg/ℓ)				
		1 , 1 - ジクロロエチレン (mg/ℓ)				
		シス-1, 2 -ジクロロエチレン (mg/ℓ)				
1 , 1 , 1 - トリクロロエタン (mg/ℓ)						
1 , 1 , 2 - トリクロロエタン (mg/ℓ)						
1 , 3 - ジクロロプロペン (mg/ℓ)						
1 , 4 - ジオキサン (mg/ℓ)						
チウラム (mg/ℓ)						
シマジン (mg/ℓ)						
チオベンカルブ (mg/ℓ)						
ベンゼン (mg/ℓ)						
セレン及びその化合物 (mg/ℓ)						
ほう素及びその化合物 (mg/ℓ)						
ふっ素及びその化合物 (mg/ℓ)						
アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量 (mg/ℓ)						
フェノール類 (mg/ℓ)						
銅及びその化合物 (mg/ℓ)						
亜鉛及びその化合物 (mg/ℓ)						
鉄及びその化合物 (溶解性) (mg/ℓ)						
マンガン及びその化合物 (溶解性) (mg/ℓ)						
クロム及びその化合物 (mg/ℓ)						
ダイオキシン類 (pg/ℓ)						

用水及び排水の系統

用水の種類及び量	上水道		m ³ ／日	
	工業用水道		m ³ ／日	
	河川水		m ³ ／日	
	循環水及び回収水		m ³ ／日	
	井戸水		m ³ ／日	
	その他		m ³ ／日	
	計		m ³ ／日	
排水の種類及び量	排水口			
	作業排水		m ³ ／日	m ³ ／日
	冷却水	直接	m ³ ／日	m ³ ／日
		間接	m ³ ／日	m ³ ／日
	その他排水		m ³ ／日	m ³ ／日
	計		m ³ ／日	m ³ ／日
	総 計		m ³ ／日	
用水及び排水の系統図			別図（ ）のとおり。	

参考事項

資本金	円	従業員数	人
主要製品		作業時間	時 ～ 時
敷地面積	m ²	建物面積	m ²
担当部課係 電話		担当者	

付近見取り図（案内図）

記入上の注意

（１）「従業員数」

届出の対象となっている事業場の従業員数を記入し、本社等がある場合は全従業員数を（ ）内に記入して下さい。

（２）「付近見取り図（案内図）」

事業場の付近の道路、目印となるもの及び鉄道等をわかりやすく記入して下さい。